

住民登録

(9月1日現在)
人口・72,622 (+70)
男 34,685
女 37,937
世帯数・21,980 (-5)
()内は前月比



市民運動会

秋晴れにさわやかな汗光る

九月二十三日、澄みきった青空のもと、市内十三地区からおよそ二千人の市民が参加して市民運動会が長根山陸上競技場で開かれしました。

今年はこちらど稲刈りや行楽シーズンとも重なったため参加者は例年よりも少ない運動会となりましたが、参加した選手たちはスタンドからの声援をうけて力走し、さわやかな汗を流しました。

その結果、各種目に順調な得点を重ねた釈迦内地区が二年連続優勝を果し、深紅の優勝旗を手に入れました。

地区対抗の成績

- 優勝 釈迦内地区
- 準優勝 長 木地区
- 三位 矢 立地区



自分の体力に合わせて健康ジョギング

「イチ、ニ、イチ、ニ」のかけ声も勇しく

二人三脚

広報 歳時記

遠足

秋、楽しい遠足のシーズンです。遠足は、遠い足と書くのになぜ歩かないでバスや電車で行くのかな?と子供の時に不思議に思っ

たものです。ひところは、デラックスバスなどでむやみに遠出するのが流行しました。それが最近になって、森の中を歩き自然観察をしたり、森林浴をしたりするプランを採り入れる学校も目につくようになりました。

県内の小・中学校では、以前からナベツコ遠足といって、全校の生徒がそろって川べりなどに行き、みんなで炊事をし食事をとるという行事をやっている学校がたくさんあります。

毎年この時期になると、収穫を祝って各地で「米」にまつわるいろいろな祭りや催しが行われます。日本人の主食は何といってもお米。日本型食生活は日本人全体で見ると、ほぼ理想的な栄養摂取の状態にあります。ところで十月七日からはきりたんぼ祭が始まります。本場大館の味を全国に広めていきたいですね。

市民と語る会

へと き へとこころ

10月8日(月) 餌釣会館

9日(火) 池内

11日(木) 根下

じかん・午後7時半～9時半



中央図書館が オープンから1年



昨年9月改築オープンした市立中央図書館は、この1年間で入館者や貸出冊数が旧図書館に比べて激増しています。図書館では市民の皆さんの書齋として気軽にもっと利用してほしい呼びかけています。

開館以来の利用者は
六万四千人

昨年九月一日にオープンした市立中央図書館は、すっかり市民に定着し、利用者や貸出冊数も旧図書館に比べて大幅に増加しました。新図書館は、明るく広々とした一般図書コーナー、くつろいで読書のできる児童コーナーや雑誌コーナーなどが設けてあり、訪れた人たちはゆったりとした気分読書を楽しんでいます。

この一年間の入館者は、六万三千八百九十二人(一日平均二百二人)で旧図書館に比べて二・五倍と増えています。また、館外貸出冊数は八万六千九冊(一日平均二百五十五冊)、館内閲覧冊数が十三万七千三百四十四冊(一日平均四百三十五冊)となっており、いずれも旧図書館に比べて三倍から四倍の伸びとなっています。

「親子読み聞かせ会」も好評です

図書館では、本の貸し出しや、読書相談、文庫・資料の相談などはもちろんですが、図書館から離れた人たちのためのブックモービルの運行や団体貸出文庫制度、テーマ関連図書コーナーの設置、そしてボランティアグループによる「親子読み聞かせ会」なども行っており、好評を得ています。図書館は、市民の皆さんの書齋です。大いにご利用ください。

利用者の一言

〈千葉陽子さん・佐藤香奈子さん・城南小三年〉
学校の帰り、ほとんど毎日利用しています。たくさんのお書がありますが、学研マンガなども置いてください。
〈能登屋治君・第一中二年〉
家が近いのでよく利用します。旧図書館に比べ、図書が増えているので、もっと多くの市民に利用してもらいたいと思います。
〈湯沢悦子さん・有浦四丁目〉
新しい図書館と、おかあさんたちがボランティア活動として行っている親子読み聞かせ会は楽しいので、もっと多くの市民に利用してもらいたいと思います。

図書館の本を借りるには

小学生以上の方ならだれでも簡単な手続きで一人三冊以内、二週間借りられます。初めて利用される方は受付で登録をしてください。
▽開館時間
・日曜日・金曜日
午前9時30分～午後5時15分
土曜日は午後0時30分まで

読書感想文を募集

〈応募資格〉 高校生以上の市民
〈課題図書〉 ①「担担者」(石井仁著・新潮社) ②「地籟」(大原富枝著・文芸春秋) ③「破獄」(吉村昭著・岩波書店) 課題図書と自由選択図書のいずれでも可
〈枚数〉 四百字詰め原稿用紙5枚以内
〈賞〉 最優秀作1名・優秀作2名・佳作5名(学生の部、一般の部とも同じ)
〈締切〉 10月10日(水)必着
〈提出先〉 市内字谷地町13番地中央図書館内「第15回市民読書感想文係」宛
〈わしいことについては、中央図書館(☎42-2525)へ



ガラス張りで見やすい新聞、雑誌コーナー

▽休館

第三日曜日、土曜日の午後、祝日、第四木曜日、年末年始
なお、休館日及び時間外の本の返却については、図書ポストが正面玄関に設置されていますので、そちらをご利用ください。
また、毎週金曜日午後三時から「読み聞かせ会」を開催していますのでご参加ください。
図書のことなら市立中央図書館(☎42-2525)へ。

市長の対話ノート

スポーツの秋



No. 98

「健やかに生まれ」「健やかに育ち」「健やかに老いる」ことは人生の理想です。

「ルールを守り(法治)」「フォローし合い(相助け合い)」「健康」であることが、人間社会生活の原点であります。

このように、個人生活からも、社会生活上からも「健康」ということが土台になっていることは間違いありません。にもかかわらず市民の健康がすぐれているかと申しますと、願望とは逆になっています。

原因はいろいろあるでしょうが、医学的には三つだそうで、一つは先天的に、二つには環境衛生的に、三つには生活習慣的にあるそうです。

問題は生活習慣の原因が大部分ですが、中でも生活の中のストレスが特に大きなウエイトを占めていることとです。そこで必要なことは、もともと生活の中にスポーツをどんどんとり入れて、ストレスを解消することが極めて大切です。

スポーツは楽しみながら社会生活に必要な原点も、個人生活の理想である健康も同時に培ってくれます。澄みきった秋空のもと、体力と気力に合った運動を通して、たくましい体の中に充実した知性を養い、大館市に新しい活力を誕生させましょう。

伊山 健治郎

10月1日から 退職者医療制度スタート

健康保健法が改正になり、「退職者医療制度」が十月一日から実施されます。

退職者医療制度は、国民健康保険に加入している年金受給者とその扶養家族が、七十歳になって老人保健に移るまでの間、この新しい制度でお医者さんにかかることとなります。なお保険料は国保の算定基準と同じです。



**該当の方は
届け出を**

退職被保険者の資格は、世帯主の届け出によって確認します。該当する方は市役所保険年金課国保係へお届けください。

◆退職被保険者になる方

- ・国民健康保険証書
- ・年金証書
- ・印鑑

①国民健康保険の加入者
②次の七つの年金制度から老齢退職年金の支給を受けている方。または四十歳以後の年金制度の加入期間が十年以上の通算老齢(退職)年金を受けている方
▽厚生年金保険法▽恩給法▽船員保険法▽国家公務員等共済組

合法▽地方公務員等共済組合法
▽私立学校職員共済組合法▽農村漁業団体職員共済組合法

③老人保健の適用をうけていない方

◆扶養家族
国民健康保険の加入者であって、被保険者と生活を共にし、その方の収入によって生計を維持している方です。なお、被保険者本人が七十歳になり老人保健法の適用をうけるようになったときや死亡したときは、国保の被保険者になります。

◆資格の発生
退職被保険者となる日は年金の受給権の発生した日です。年金証書を受けとった十四日以内に保険年金課へ届け出てください。

◆保険証—退職被保険者のため



入場券好評発売中
入場券はプレイガイドでお求めください

の新しい保険証を発行します。なお、新保険証ができるまでの間は「退職被保険者等証明書」を臨時に使用することになります。

◆診療をうけるとき
新しい保険証が証明書と従来の保険証を持参してください。そして、次の一部負担金を医療機関に支払ってください。

・本人……医療費の2割
(国保の場合は3割)
・扶養家族
外来は医療費の3割

学ぶ輪を広げた 「教育の日」



▶学校教育について熱心な討論が交わされました。

(国保の場合は3割)
入院は医療費の2割
(国保の場合は3割)
**★サラリーマン本人も
医療費の一部を負担**

今回の法改正で、サラリーマン本人も医療費の一部負担することになりました。自己負担の額は、医療費の1割(ただし、果知事に届け出た医療機関では三千五百円以下の医療費の場合は百円〜三百円までの定額負担)です。

九月十六日は「教育の日」。市内十小学校によるトランペット鼓隊パレードや討論集会、記念講演、発明工夫展などの行事に多くの市民が参加し、例年になく盛り上がり、「教育の日」となりました。

市民文化会館で行われた「教育を考える集会」では、学校教育に何を求めるか?をテーマに、中学三年生の佐藤真樹子さん、高校三年生の川島史昭君、主婦の高松イタさん、そして少年少女発明クラブ講師の和田貞衛さんがパネラーとなり、それぞれの立場から学校教育についての率直な意見を出し

**比内町 田代町の市外局番は
広域市外局番に
— (0186) —**

当市から比内町または田代町に電話をかけるときは、市外局番をダイヤルしなくてもつながるようになります。

切替日・11月1日午後2時

◇大館市から比内町へかけるとき
01865-5-0000 → 55-0000

◇大館市から田代町へかけるとき
01865-4-△△△△ → 54-△△△△

**劇団民芸公演
「セールスマンの死」**

11月10日(土)
午後6時30分
原作・アーサーミラー
演出・滝沢 修
出演・滝沢 修
奈良岡 朋子

**劇団四季公演 ミュージカル
「日曜はタメよ!」**

10月25日(木)午後6時30分
美しいメロディとダイナミックな踊りのホロ苦いラブロマンス。

▼「住みよい地域社会」をテーマに大館市社会福祉大会が13日、文化会館で開かれ、身障協会長の工藤一郎さんから5人の提言をもとに、社会をとりまく諸問題について考え合いました。



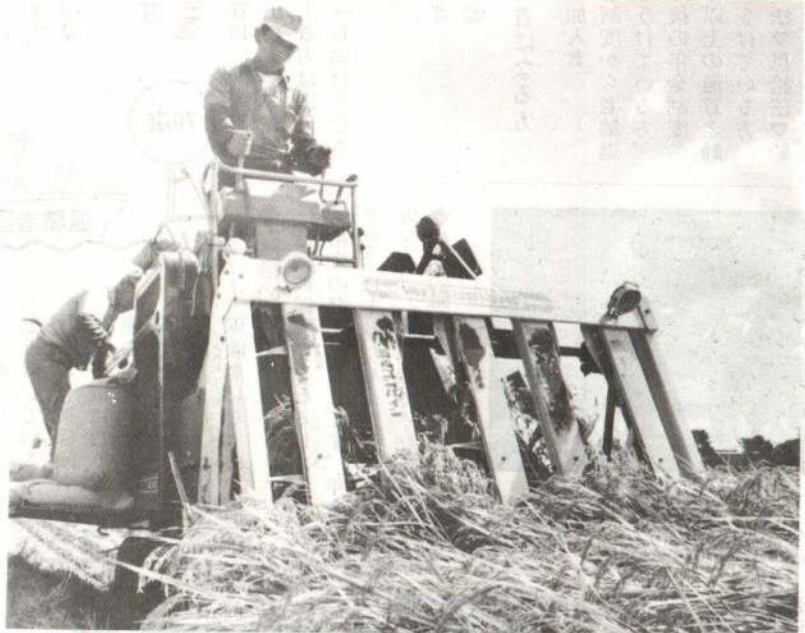
第9回社会福祉大会

▼8月下旬から開かれていた県民スポーツ大会で、市選手団の活躍が目立っています。特に山内周助さんをはじめとする陸上陣の活躍は目覚しく、団体・個人など多くの種目で好成績を挙げました。



県スポで陸上陣大活躍

フォト・ニュース



▲待ちに待った稲刈り、コンバインの音も快調です(真中地区)

秋晴れとなった20日、市内では稲刈り作業が順調に進んでいます。今年はお穂後の高温、多照で早くから豊作の声が聞かれていましたが、9月に入って雨にたたられ収穫作業もストップの形。待望の青空にコンバインの音も高らかに鳴り響き、まさに実りの秋たけなわといったところです。



九月十五日恒例の第六回十二所地区駅伝大会が行われました。六区間二十・一キロで競った結果、別所チームが初優勝を飾り、当地区の祭典に花を添えました。

十二所地区駅伝大会



▲佐々木キヨさんを訪問
敬老の日の十五日、市内の最高齢者佐々木キヨさん(99歳)を畠山市長らが訪問、記念品を贈るとともに「ますますお元気で」と長寿を祝いました。

施設めぐり



10月15日(月)
午前9時出発

今年度二回目の「施設めぐり」を行います。市の施設や文化財などをあなたの目で確かめませんか。

＜Aコース……百人＞

文化会館、長根山運動公園、山館浄水場、軽井沢福祉園、市民の森、工業団地、広域交流センター、中央図書館、広域環境センター、卸売市場

＜Bコース……百人＞

文化会館、長根山運動公園、少年自然の家、曲田聖堂、市民の森、安藤昌益の墓、山館浄水場、広域交流センター、中央図書館、鳥潟会館

申込み・10月9日午前9時からA、Bコース別に受付けます。市民生活課まで電話または直接お申込みください。なお、定員になりしだい締切ります。

☎49-3111 内線214

その他・当日は昼食、雨具などを持参のうえ、市役所前に午前8時40分まで集合してください。

婦人会館 だより



▼フープ口講座受講生募集(6回)
とき・10月12日、15日、19日、22日、26日、29日
午後6時30分～9時

受講料・無料
申込み・婦人会館(☎49-7028)までどうぞ。定員(15名)になりしだい締切ります。

敬老見舞金該当者 はお知らせください

市では、九月十五日現在満七十七歳以上の方で、九月中に入院治療を受けた方に敬老見舞金五千円を支給します。該当される方は福祉事務所社会係(☎49-3111内線208)か民生委員までどうぞ。

無料 人権相談所

とき・10月19日(金)
午前10時～午後3時
ところ・上川沿公民館

健康カレンダー

◇一般健康診査(無料)

とき・10月1日～6日
10月8日～9日
対象・大館地区に住む40歳以上の方で、職場などで検診を受けられない方。なお対象者にはハガキで通知しますが届かない方は保健センターへお問い合わせください。

＜実施病院＞

阿部医院、石塚医院、石田病院、石母田医院、今井病院、大峽医院、金田一医院、小松クリニック、佐藤医院、鈴木医院、佐々木(児)医院、佐々木(内)医院、東海林医院、城西医院、高橋彰彦医院、高瀬医院、武内医院、高橋彰彦医院、立石医院、津嶋医院、常盤医院、納谷医院、西大館病院、林医院、丸屋医院、渡辺医院、森川医院、渡辺(外・胃)医院

◇今月の休日応急診療

診療日・10月7、14、21、28日
科目・内科、小児科
ところ・根下戸新町1の8
医師会館内☎42-9356

◇健康教室

とき・10月11日(木)午後1時半
ところ・保健センター
内容・循環器疾患について
講師・高橋彰彦先生

＜各種相談日＞

交通事故・10月9、16、23日
法律・10月18日
家庭教育・10月8、15、22日
社会保険・10月11、17、24日
緑の相談・10月4日

中国残留孤児の 手掛かりを

厚生省では、戦争終結前後に中国東北地区(旧満州)などで肉親と離れ離れになった残留日本人孤児の調査資料とするため、手掛かりとなることについての届けを呼びかけています。お心当りの方は、福祉事務所社会係(☎49-3111内線208)へご連絡ください。

水道料金の口座 振替日が変わります

水道料金の口座振替は、これまで地区ごとに三回の振替日でしたが、十月分料金からは次の二回になります。

退職金(くり)は 国の制度で

中小企業退職金共済制度(中退金制度)は退職金制度をもつことが困難な中小企業に、国の援助で大企業と同じような退職金を支払

10月14日～20日 行政相談週間

行政に対して希望したいこと、お困りになっていること、納得のいかないことなど、お気軽にご相談ください。

＜相談先＞

- ・秋田行政監察事務所
☎0188-2411426
- ・行政苦情110番
☎0188-2311000
- ・市役所市民生活課
☎49-3111内線214

秋田財務部に 財務事務所を改称

大蔵省東北財務局の秋田財務部は、十月一日から秋田財務事務所と改称されます。事業内容が多少変わりますが、国有財産の売り払いや貸し付けなどについては、これまでどおりです。

秋田県立博物館巡回展

10月17日～23日
9時～17時
市民文化会館
入場無料



★秋田のやきもの
★勝平版画
▲秋田風俗十題「りんご」

市民の善意

- ▼商工観光課扱い
工藤庄一さん 観光写真(額付)
- ▼教育委員会扱い
長谷川善四郎さん 絵画(30号)
- 日景比内さん 長机 10脚
- ▼福祉事務所扱い
長木保育所運営委員会 三五〇万円
- 佐藤シエさん 衣類 40点
- 渡辺智子さん 一〇万円

出稼者の皆さんへ

▽出稼互助会へ加入を
市役所市民生活課に年会費八百円を納めますと、秋田県出稼互助会の会員になります。(ご家族でも申込みます)

▽定期的に郷土の便りが
会員になると、あなたが働いている職場の会員数に応じて「秋田さきがけ新報」広報あきた「広報おおだて」「北鹿新聞」そして文集「わらべ」が送られます。出稼先に落ち着いたら必ず「お届ハガキ」を出してください。

▽無料で健康診断が
就労前の健康診断は、土、日、祝日を除く午前中に、市立総合病院が石田病院で受けられます。

▽事故見舞金を給付します
不幸にして働いているとき、災害や病気で亡くなったときは、次のような見舞金が給付されます。

- ★死亡した場合 五十万円
- ★ケガや病気で一カ月以上医師の治療を受けた場合 五～八万円
- ★不具廃疾により働けなくなった場合 二十万円

★留守家屋が半分以上焼失した場合 八万円

★就労先の宿が焼失し、損害を受けた場合 三万円

▼資金未払いのご相談は
もし資金未払いの場合などで、事業所が必要な手続きや証明書、確認書の発行を拒んだときは、就労先の労働基準監督署に相談し、市役所市民生活課(☎49-3111内線214)にもご連絡ください。

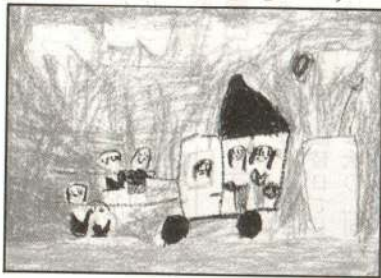
◆ちびっこギャラリー

真中
保育所

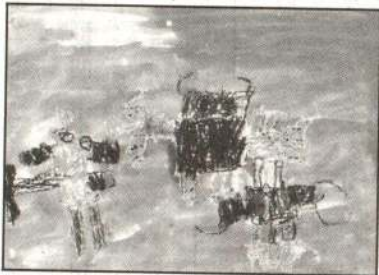
▽おまつり くどう えりな(5歳)



たけだ みか(5歳) ▽おまつり



▽かいじゅう たけだ まもる(4歳)



思い出のアルバム



御成町二丁目大火

(昭和43年10月12日)

鳴海義衛さん

(広域消防署)

当時、私は消防署職員となつてまだ一年もたつていなかったのですが、大火の日は通信勤務に従事してました。「御成町が火災」と電話があり、消防自動車でむかいましたが、もう手がつけられないほどでした。職員となつたとき、先輩から「ホースの筒先は消防マンの命だから、ぜったいに放すな」といわれていましたが、このときは、こわくなり思わず放してしまいました。

この大火では、けが人が一人もいませんでしたが、消防マンとして一番悔しいのは、子供の死亡です。くれぐれも市民の皆さん火災には十分注意してください。

農業従事者戸数

大館の三二統計

稲刈りもすすみそろそろ新米が出回るようになり、今が一番「猫の手」も借りたくないほど忙しいのが農家の皆さんではないかと思ひます。昭和四十二年と五十七年の農業従事者の専業、兼業を比べてみました。

種別	昭和42年		昭和57年	
	戸数(戸)	%	戸数(戸)	%
専業	588	11.9	295	6.6
1種兼業(農業主)	1,721	34.7	862	19.5
2種兼業(兼業主)	2,652	53.4	3,287	73.9
計	4,961	100	4,444	100

大館きりたんぼまつり

<10月7日(日)>

- 10時 ・市民きりたんぼ会(桂城公園)
- 11時 ・ジャンボきりたんぼギネスに挑戦(桂城公園ステージ)
- 12時 ・きりたんぼ早づくりコンテスト(桂城公園ステージ)
- 13時 ・きりたんぼ早食い競争(桂城公園ステージ)
- 13時40分 ・きりたんぼ太鼓(桂城公園ステージ)
- 15時 ・カラオケ大会(桂城公園ステージ)
- 15時 ・宝さがし(桂城公園ステージ)

<10月12日(金)>

- 10時 ・おいしいきりたんぼの作り方講習会(婦人会館)

<10月20日(土)>

- 13時 ・上原敏をしのんで歌謡仮装大会(文化会館)

まごころ秋田伝統芸能まつり

とき・11月3・4日午後1時開演
ところ・市民文化会館
前売券・1,000円(正札、いとく、下平商會、又久書店)

施設めぐり

留守家庭児童、虚弱児を対象にいろいろな遊びや運動を通じて仲間づくりの場として、昭和五十七年二月にオープンしました。

桂城児童センター

☎49-4708

を通じて伸ばし、協力の精神と探求心を養います。

日時・四月から月2回土、日曜日
対象・小学校四年生から中学生

内容・留守家庭児童を対象に遊びや体力づくりを主体に仲間や集団づくりをします。

日時・毎週月、金曜日、下校時、午後4時30分
対象・小学校一年〜三年

内容・運動や遊びを通じて体を鍛えます。

日時・幼児(三〜四歳児と保護者) 毎週水曜日10時〜11時30分
園児(五歳児) 毎週水曜日14時〜15時30分
小学生(一〜三年生) 毎週土曜日1時〜4時

対象・体の弱い子、運動がらない子、太りすぎの子供

(児童育成クラブ、スポーツクラブはいつでも入会できます)



▲楽しい遊びで体力づくり